

村民の皆様と森林が少しでもつながるよう願いを込めて、森林や林業のことをお知らせするささやかな情報版を届けることにしました。  
不定期ではありますが、楽しみに読んでいただけたら幸いです。

## 『おたりの森と木であそぼうよ』を開催しました

3月18日(土)、19日(日)、「おたりつぐら」において開催したところ、二日間で100名以上の参加をいただきました。

子育て支援センターへすべり台、保育園へつみ木、それぞれへ配備した遊具を披露し、子どもも大人も一緒になって楽しんでいただきました。



🌿 このようなイベントぜひたくさんやってください♡  
村中の人に来てもらいたいです。

🌿 子供達の遊ぶ場所（特に今日は雨だったので）が小谷村にはないので、つぐらでこんなイベントがあると親としては本当にありがたいです!!

初日は、坂城町の宮入刀匠一門とクラフトナイフ作家の方々から、五寸釘ペーパーナイフづくりをご指導いただきました。河内一平刀匠からは、鉄と森林の関係や小谷村との深いつながりを説明していただきました。



🌿 ペーパーナイフづくりはここでしか出来ない。貴重な話も聞けた。有難かった。

🌿 自分の手でくぎが変わっていくのが楽しかった。プロの技が近くで見られた。

また、白馬村在住の塩嶋達美さんには、「ろくろマン」として木工旋盤によるコマ作りを指導していただきました。

高速で回転する木材に刃をあてると、シュルシュルと木が削られて形作られていきました。



🌿 思っていたより充実していて、子供たちが楽しむことが出来ました。

🌿 手作りのモノを作れた。知り合いに会えた。

二日目は、爪かんじき振興会の指導により爪かんじきの製作がありました。

紐の取り付けに悪戦苦闘されていましたが、会員の丁寧な説明によりしっかりと完成させることが出来たようでした。



爪かんじき、昔の人の知恵のつまったすばらしい道具ですね。活用します。

昔のものみたいなかんじきで自然の物で作れてよかったし、つかれたけれどしっかりとかんせいできたからよかった。

二日目の午後は、中谷地区の長崎へ移動し、中谷開発委員会によるイタヤカエデ樹液の採取現場見学ツアーがありました。爪かんじきを作った参加者は、早速それを履いて歩きました。

子どもたちにハンドドリルで穴を開けてもらうと、たちまち樹液が沁み出し、参加者は、その甘さに驚きと喜びを隠せませんでした。



自分で作ったかんじきで雪の上を歩いてカエデの木のツアーに参加できて、樹液採取体験までできたのが、全部初めての経験だったので楽しかったです。

初めてイタヤカエデから樹液を採るところをみれた。

参加者は、主に村民ですが、大町市、白馬村からもお越し頂きました。

アンケートには、参加いただいた約半数の方が応えてくださり、9割の方が「楽しかった」との回答でした。

おもしろい企画をしていただきありがとうございます。

小谷の自然と文化を体験出来て良かったです。自然を活かしたモノや取り組みを自分たちがどう工夫してできるのか、考えることのできた一日でした。やっぱり小谷が大好きです。ずっと大切な村の宝をつなげていけるような人になりたいです。

住んでる場所の近くにこんな場所があって、このような形でもっと色んな方に知ってもらえたらいいな、と思いました。ありがとうございました。また参加したいです。



次回は、アンケートの声を励みに今回とちがう企画を盛り込んで、今秋開催を目標にしています。ご意見、ご希望等あれば、役場へお寄せください。

次号予告

『森林環境税と森林環境譲与税』